I·O DATA

DVS-iU シリーズ

DVD+R/RW セットアップガイド

150452-01

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、
添付の「DVD ツールズコレクション」CD-ROM内にあるオンラインマニュアルをご覧ください。

①添付CD-ROMをドライブに挿入します。

●パソコンにインストールしてから起動する場合

②[インストールをする] ➡ [オンラインマニュアル] をクリックしてパソコンにインストールします。
③以下の順に起動します。[スタート] ➡ [プログラム(すべてのプログラム)] ➡ [I-O DATA] ➡ [DVD ツールズコレクション for ××××××] ➡ [オンラインマニュアル]

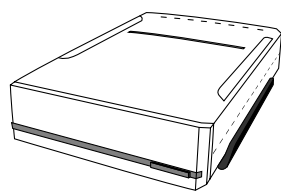
●CD-ROMから直接起動する場合

②[オンラインマニュアルを読む] ボタンをクリックします。

※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/support/)にてQ&Aを用意しております。
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。　※×××××は製品名が表示されます。

※図は実際とは多少異なる場合があります。

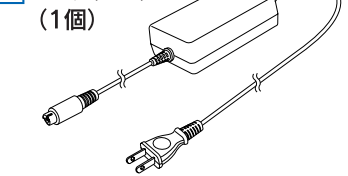
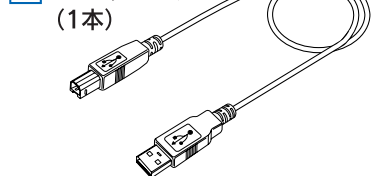
1 内容物を確認しよう

□ ドライブ(1台)

■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

ここにシリアル番号をメモしてください。 ➡ [　　　　　　　　　　　　]

シリアル番号は本製品の背面に貼られているシールに「AAA0000000aa」のように印字してあります。
※Aは英字、0は数字、aaは英数字となります。

●シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。**http://www.iodata.jp/regist/**
弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。**http://www.iodata.jp/lib/**

□ ACアダプタ(1個)

□ USBケーブル(1本)

□ DVD ツールズコレクション(CD-ROM：1枚)
☑ DVD+R/RWセットアップガイド(本書)
□ はじめにお読みください(1枚)
□ ハードウェア保証書(1枚)

2 インストールする

●Windows XP/2000/Meの場合はインストールの必要はありません。【つなぐ】へお進みください。

Windows 98 SEの場合

はじめて本製品を使用するときは、
ドライバをインストールする必要があります。
ドライバのインストール終了後、
本製品をパソコンに接続できます。

注意 インストールするには、本製品以外のCD-ROMドライブが必要です。本製品以外のCD-ROMドライブが無い場合は、弊社ホームページから「USB 2.0CC2サポートソフト」をダウンロードしてください。

※ここではまだ本製品をパソコンにつながないでください。

❶ すべてのUSB機器(マウス、キーボードを除く)を取り外します。

❷ Windowsを起動します。

❸「DVDツールズコレクション」CD-ROMを挿入します。本製品以外のCD-ROMドライブに挿入してください。

❹ 自動で画面が表示されますので、[USB 2.0CC2サポートソフト] ボタンをクリックします。
自動で表示されない場合は、CD-ROMの [Menu]([Menu.exe])をダブルクリックしてください。

❺ [インストール] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。
自動でインストールされます。

❶クリック　❷クリック

注意 右のような画面が表示されたときは、以下の手順に従ってください。
①[OK] ボタンをクリックします。
②パソコンに接続しているすべてのUSB機器を取り外します。
③もう一度、手順❶からやり直してください。

❻ [OK] ボタンをクリックします。

クリック

3 つなぐ

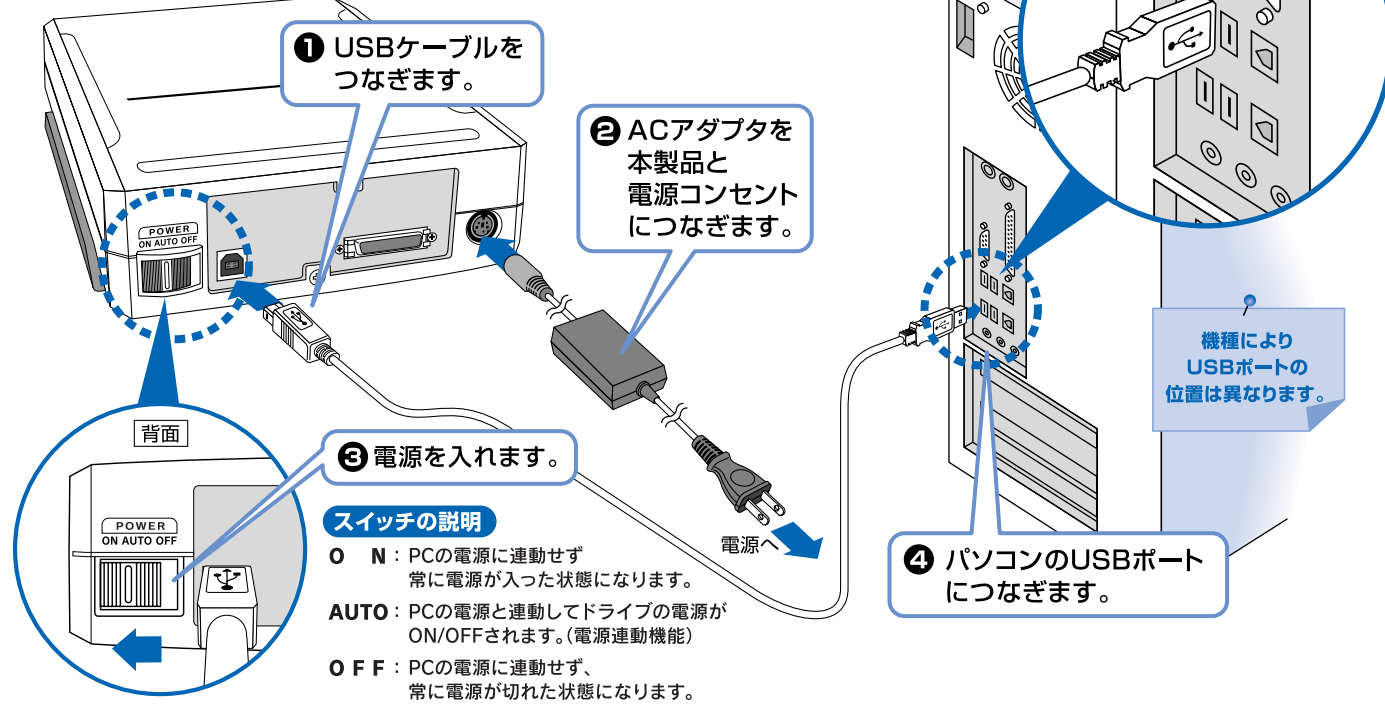
●ドライブをパソコンに接続します。

❶ USBケーブルをつなぎます。
❷ ACアダプタを本製品と電源コンセントにつなぎます。
❸ 電源を入れます。
❹ パソコンのUSBポートにつなぎます。

背面　POWER ON AUTO OFF　電源へ

機種によりUSBポートの位置は異なります。

スイッチの説明

O　N：PCの電源に連動せず常に電源が入った状態になります。
AUTO：PCの電源と連動してドライブの電源がON/OFFされます。(電源連動機能)
O F F：PCの電源に連動せず、常に電源が切れた状態になります。

こんな時には…

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない

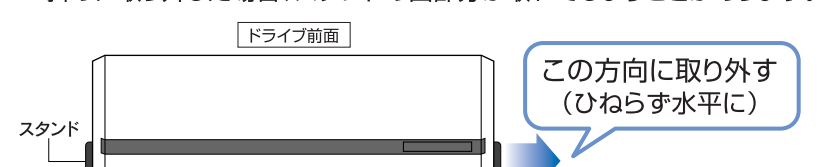
[キャンセル]ボタンをクリックし、USBケーブルをパソコンから取り外します。
パソコンを再起動して、取り外したUSBケーブルをパソコンにつなぎます。

注意
●AUTOにすると電源連動機能により、起動済みのパソコンに接続すると電源ランプが点灯します。
●本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。
●本製品を持ち上げるときは、スタンド部分をつかまないでください。スタンドが外れ、本製品が落下する危険があります。

【電源連動機能】とは？

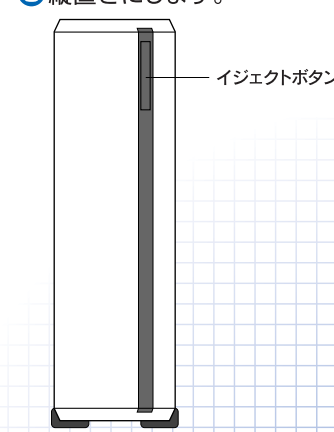
パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のUSBケーブルを使用し、ドライブの電源がAUTOの状態の時のみ有効です。この機能により、パソコンの電源を切れば同時に、ドライブの電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

【縦置きにする場合】

❶ イジェクトボタン側の専用スタンドを矢印の方向にまっすぐ取り外します。
斜めに取り外した場合、スタンドの凸部分が取れてしまうことがあります。

❷ 図の位置に❶で取り外したスタンドを取り付けます。イジェクトボタンが上にくるように取り付けてください。

❸ 縦置きにします。

注意 スタンドは必ず取り付けてください。取り外した状態でメディアの出し入れを行うと、破損の原因になります。

注意 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けないでください。本製品やメディアを破損する可能性があります。

裏へ続く ➡

4 確認する

●本製品が正常に使えるかを確認します。

[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。
アイコンが追加されていれば、ドライブを使うことができます。

追加されたアイコン

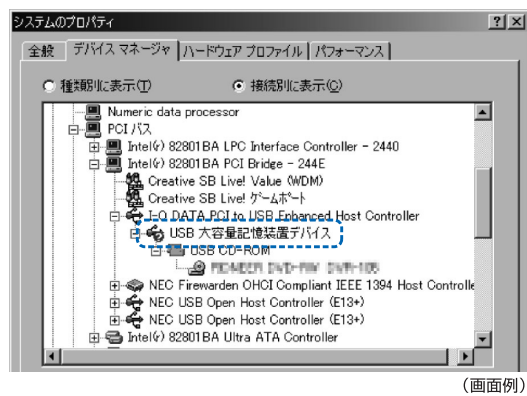
▲Windows XPの場合　▲Windows XP以外の場合

こんな時には…

アイコンが追加されていない

●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
●本製品の接続をご確認ください。
●接続するポートを変えてみてください。
(ハブに接続している場合は、パソコンのポートに接続してみてください。)

USB接続時にデバイスマネージャで本製品に「?」が付く

Windows Meでお使いの場合は、本製品をつないだ状態でデバイスマネージャを確認すると、本製品(USB 大容量記憶装置デバイス)に「?」マークが付いている場合がありますが、これは本製品の仕様によるものであり、問題無くお使いいただけます。

(画面例)

5 DVD ツールズコレクション CD-ROMを使う

「DVD ツールズコレクション」CD-ROMには以下のソフトウェアが収録されています。
用途に応じてインストールしてください。
※Windows XP/2000で、収録されているソフトウェアをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

社 名	ソフトウェア名	用 途
B.H.A	B's Recorder GOLD7 BASIC	データライティングソフト。 データを収めたCD/DVDや音楽CDを作成する際に使用してください。
B.H.A	B's CLiP	パケットライトソフト。 DVD+RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
Adobe	Adobe フォトショップ アルバム ミニ Photoshop Album 2.0 Mini	画像管理ソフト。 デジカメで撮った画像などを整理し、後で簡単に見付け出すことができます。 ※Windows 98 SEではお使いいただけません。
B.H.A	XVD encoder plus 機能制限版	高圧縮ビデオ変換ソフトウェア。 既存の映像ファイルを高圧縮の映像ファイルに変換するソフトウェアです。
Cyber Link	サイバーリンク製 ソフトウェア体験版	以下のソフトウェアの体験版が収録されています。 「PowerDVD 5」「PowerProducer 2 GOLD」「PowerDirector 3」
Adobe	AcrobatReader	PDF文書ファイル閲覧ソフト。 各ソフトウェアに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
I-O DATA	オンライン マニュアル	「基本操作」や「困った時には」などについて説明しています。
I-O DATA	USB 2.0 CC2 サポートソフト	USBコンバータサポートソフト。 本製品をWindows 98 SEで使用する場合は、このソフトウェアをインストールしてください。

●インストール方法

❶ Windows XP/2000でお使いの場合は、管理者権限でログオンします。

❷「DVD ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの [Menu]([Menu.exe])を起動してください。

❸ [インストールをする] ボタンをクリックし、使用したいソフトウェアのボタンをクリックします。

❹ 画面の指示にしたがって、インストールします。
インストール中にそれぞれ下記のシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されます。

シリアル番号CD-Key
●GOLD BASIC：　　　●B's CLiP:

❺ メニュー画面を終了するには [EXIT] ボタンをクリックします。

注意 B's Recorder GOLD BASIC Ver.7 、B's CLiP5を使用する際のご注意

使用方法の詳細についてはオンラインマニュアルをご覧ください。各ソフトウェアをインストール後、[スタート]メニューの[B.H.A]内に登録されます。
●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
●いったん、「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。(一度、B's CLiPで使用したDVD+RW/CD-RWメディアをB's Recorder GOLDで書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。)
●本製品からオーディオキャプチャを行う際にノイズが発生する場合は、読み込み速度を落としてください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●エラー回避機能のチェックを外さないでください。(ドライブによって機能の名称が異なります。)
《B's Recorder GOLDの場合》
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。
※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
●他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
B's Recorder GOLDが対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
●HDDバックアップ機能について
バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVD/CDドライブが必要です。

6 オンラインマニュアルを見る

●オンラインマニュアルでは、音楽CDの作り方や、基本操作を説明しています。

●インストールした場合(インストール方法については、[5.DVD ツールズコレクションCD-ROMを使う] をご覧ください。)

[スタート] ➡ [プログラム] ➡ [I-O DATA] ➡ [DVD ツールズコレクション for ××××××※]
[オンラインマニュアル] を順にクリックしてください。※××××××は本製品の製品名が表示されます。

●CDから見る場合

❶「DVD ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの [Menu]([Menu.exe])を起動してください。

❷「オンラインマニュアルを読む」ボタンをクリックします。